



2018年4月4日
株式会社JR東日本青森商業開発
株式会社ビューカード

A-FACTORY に訪日中国人向け電子決済「Alipay」「WeChat Pay」を導入しました

- 株式会社JR東日本青森商業開発(本社:青森県青森市、代表取締役社長:大内 卓)と株式会社ビューカード(本社:東京都品川区、代表取締役社長:田浦 芳孝)は、この度、訪日中国人のお客さまサービス向上のため、2018年4月4日(水)から「Alipay(アリペイ)」「WeChat Pay(ウィーチャットペイ)」を、A-FACTORY 施設内ショップ「Food Marché(フード マルシェ)」に導入いたしました。
- JR 東日本グループの運営する東北エリアの施設における「Alipay」「WeChat Pay」の導入は、A-FACTORY が初となります。今後も、サービス向上と幅広い消費拡大を通じた地域貢献を続けてまいります。



1. 導入概要

- ・開始日 : 2018年4月4日(水) (開店時から)
- ・導入施設 : A-FACTORY 施設内ショップ「Food Marché(フード マルシェ)」
(住所 : 青森県青森市柳川1-4-2 TEL : 017-752-1890)
- ・営業時間 : 9:00~21:00

【A-FACTORY について】

2010年12月に、青森ウォーターフロントにおいて、青森県産りんごをシードル・ジュース等の各種飲料に加工する工房と、青森県産の食材を楽しめる市場として開設されました。ここで作られたシードルや青森県産の素材にこだわった料理やスイーツなどを提供します。



2. 電子決済「Alipay」「WeChat Pay」について

【Alipay(アリペイ)とは】



「Alipay」は、2004 年にアリババグループによって設立された世界最大規模の決済プラットフォームです。EC 事業者向けのオンライン決済・リアル店舗向けの対面決済を始め、スマートフォンをベースとした各種生活サービス、資産運用の商品も展開しています。中国国内の実名認証ユーザー数は 5.2 億人を超え、中国のモバイル決済市場で大きなマーケットシェアを持っています。

【WeChat Pay(ウィーチャットペイ)とは】



「WeChat Pay」は、テンセントグループが運営する中国最大の SNS サービス「WeChat(ウィーチャット)」で提供される中国人向けモバイル決済サービスです。中国国内 100 万店以上の加盟店をはじめ、海外でも利用されています。テンセントグループのモバイル決済サービスは、本人認証済ユーザー数が 6 億人を超え、中国のモバイル決済市場でシェアを伸ばしてきております。

以上